

2018年10月22日発行

鵬 鷲

HOSAI

「鵬鷲」鵬は翼の幅3,000里、一飛びで90,000里という伝説上の中国の鳥。そこで鵬（おおとり）が飛ぶ（=はるかなかなたの）空のことを言う。「際限のない」という意味でも使われる。私たち経済開発同友会の目指す活力ある八代づくりも、言わば際限のない努力を必要としますが毎年この機関誌を出す事によって一步一步目標に近付きたいものです。その願いを込めて誌名を「鵬鷲」と名付けました。尚、題字は本島小夜子先生にお願い致しました。

八代経済開発同友会

(通巻第126号)

<http://www.goroyoka-yatsushiro.com>
E-mail:jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com



動き出そう!! 夢物語から実現へ…

平成30年度 八代経済開発同友会

第55代 代表幹事 松岡 隆志

2018年9月28日、非常に強い台風24号が九州のどのコースを通っていくのか、不安な気持ちでこの広報誌の2回目のご挨拶を書かせていただきます。

まずは、4月に第55代の八代経済開発同友会代表幹事をスタートさせていただき、常任幹事・委員長及び、幹事会の皆さんそして積極的に例会や委員会に出席していただく会員の皆さんに深く感謝申し上げます。また、4月から今日まで入会していただいた20名の新入会員の皆さんに感謝するとともに大歓迎させていただきます。事務局員さんも今期より新しく仕事をさせていただき、初めての業務遂行を一生懸命にされている姿に頭が下がる思いです。とにかく、各界・各団体のすべての皆様にこの広報誌を通じて御礼申し上げます。

さて、昨日9月27日に例会を終えて、振り返ってみますと4月には総会を開かせていただき懇親会にはたくさんのご来賓の皆様にご出席いただきました。5月例会では、「動き出した八代！インバウンド対策 おもてなしで迎え撃つ、6.16クワンタム・オブ・ザ・シー、4,800名」を開催。6月は例会扱いとして、慶寿の会で米寿・喜寿・古希を迎えられた会員のお祝い。7月例会では、地域未来創造戦略委員会による「国際観光拠点化推進についての提言書」の説明（この提言書は昨年委員会として八代市長に手渡してあります）。そして9月の例会では「AI?・IoT? 知って活かそう八代の未来創造」と題し、これから避けて通れない事を講演会にて勉強しました。別の頁でその例会内容は掲載されるのでご覧ください。とにかく各委員会、委員長の熱意で委員会出席も多く活発な議論を交わし、運営されています。結果、八代経済開発同友会らしい例会開催につながっているものと確信いたします。そしてこの盛り上がる委員会例会の立役者は、20名の新入会員の皆さんです。あと10名の拡大を目指してみんなで頑張っていきます。

委員会別に所感を書かせていただきます。八代天草架橋建設促進委員会では、署名活動が活発で3万名に手が届きそうです。「こんな良い事の署名活動があるのなら、どれだけでも協力しますよ」こんな声がよく聞かれます。また、八代天草架橋建設促進民間協力期成会の共催で31年3月に明治大学マンドリンクラブ&八代重紀コンサートも企画さ

れており、ますますヒートアップしている途中です。

地域支援企画実行委員会では、5月例会と6.16のインバウンド対策の協力を担当し頑張っていたいただきました。また、八代妙見祭の献灯運動や顔コンテストの実施を11月に向けて活動しています。今回は5年目の節目を迎えることや顔コンテストの継続の有無を八代白百合高校の写真部の先生にヒヤリングさせていただきました。我々の企画に無理をして協力してご迷惑かけていないか、確認すべきと考えたからです。ところが先生からは「この企画は確実に生徒の発想力や技術力に貢献しています」との、ありがたい言葉をいただきました。題目は変わっても継続の必要性を感じました。

会員企業活性化委員会では、毎回の例会で会員企業活性化タイムを設けてアンケートやその結果を分析して発表したりして会員にフィードバックしています。これをもとに10月例会を担当する予定です。まさに会員企業で共存共栄できる形づくりに頑張ってもらっています。

会員拡大交流委員会は、上記にも書かせていただきましたが確実に実績を出しています。また、楽しい企画で交流の場を盛り上げています。今後、期限を決めてあと10人の拡大に挑んでほしいと考えます。

地域未来創造戦略委員会は、年度スタート直後から内閣府地方創生推進室からの素晴らしい提案があり、委員会も例会での講演依頼をし、実現へ向けて走り始めましたが、うまく事は運びませんでした。基本に戻って提言書からの実行、国際観光農園の調査研究を実現に向けて動いているところです。

最後に情報発信委員会ですが、この広報誌の作成やホームページの活用を委員会が楽しみながら運営しています。9月例会も担当しましたし、後半は、更なる充実した情報発信を期待します。

動き出して、まだ5ヶ月と考えるか、もう5ヶ月と焦るのかは様々でしょうが、私本人は後者の危機感を持って「夢物語から実現へ」当会の運営、経済団体としての使命遂行に頑張っていく所存ですので皆様のご協力・ご支援をお願いし、広報誌の挨拶とさせていただきます。

同友会事業報告

平成30年度 4月定時総会

4月24日(火)17:30～八代ホワイトパレスに於いて平成30年度定時総会が開催された。

松岡代表幹事の挨拶で始まり、杉本直前代表の功績に記念品の贈呈・交代会員の紹介・新入会員バッチ授与、また代表との固い握手がかわされた。

松岡代表所信・各委員長基本方針の発表がなされ、第1号議案から第4号議案まで賛成多数により可決され総会は終了しました。

懇親会には、多数来賓の方に出席していただきお言葉をいただきました。

動き出した八代を皆さんこの懇親会で実感されたのではないのでしょうか。これからも、いっそう動き出して行くと期待されます。



平成30年度 八代天草架橋建設促進民間協力期成会 総会

4月16日(月)、八代グランドホテルにて18:00～平成30年度八代天草架橋建設促進民間協力期成会総会が開催されました。

来賓に熊本県議会議長坂田孝志様・熊本県議会議員磯田毅様・八代市副市長 田中浩二様・上天草市副市長 小嶋一誠様・天草八代架橋建設促進民間協力期成会会長 田島章様を迎え第1号議案から第5号議案まで審議がなされ、すべての議案で承認いただき総会議事が終了しました。

また、総会資料にTEIKOKU NEWS熊本県版・商工会ジャーナル・熊本総合病院だより・八代天草架橋への熱い思い(個人メール)の紹介がありました。

その後、懇親会が行われ八代・天草架橋建設促進民間協力期成会会長 杉本隆之様のあいさつで始まり、県議会の方々・八代市行政関係者・上天草市行政関係者・各経済団体の方々と共に親交を深めることが出来ました。



懇親会の閉会のあいさつに、(有)神園交通 神園喜八郎様の言葉で八代天草架橋が出来れば、今からタクシーで10分で上天草に帰れます。というほほえましい言葉が印象に残りました。

第2回 地域支援企画実行委員会

5月7日「そうせき」にて開催。

- (1) 5月例会「動き出した！インバウンド対策 おもてなしで迎え撃つ6・16 クwantum・オブ・ザ・シー 4800名」の運営について
- (2) 11月に実施予定の献灯運動は、モデル地域・提灯のスタイル・業者選定について
- (3) どや顔コンテスト については1月賀詞交換会にて表彰式、

著名な写真家を呼んで全国的に発信、保存振興会フォトコンの一部門として、大手写真メーカーとの共催、撮影参加校について協議がなされた。



平成30年度 5月度例会

5月28日(月)19:00～八代グランドホテルに於いて開催されました。

「動き出した！八代インバウンド対策 おもてなしで迎え撃つ、6・16 クwantum・オブ・ザ・シー 4800名」運営について

DMOやつしろ代表理事 神園喜八郎 様
八代市役所総務企画部 次長 山田純子 様
八代商工会議所 木村幸之助 様

1. DMOやつしろ 事業計画
くまなんステーション：八代市本町2丁目ユゲキン前：7月1日グランドオープン
2. 市役所としての受け入れ体制づくり：
6/16(土) 和服deほんまち大作戦
3. 商工会としてのウェルカム体制づくり：経営支援や本町商店街のスマホ決済について

他内容で、3名の方により講演が行われた。
また、質疑応答においては、妙見宮へ多数の観光客来場があり、対応に困られた事。これから、観光地対応策(観光日程・人数の事前の把握)また対応人員の確保が急がれると感じた。

新入会員紹介では、めがねの開眼堂取締役 中尾衣井子会員の挨拶があり、その後 懇親会では「チーム八代」で行こうという気持ちを再確認し松岡代表幹事の締めの言葉がありました。



6・16 クルーズ船ツアーバス誘導・ツアー客誘導

6月16日(日)8:00～18:00 八代市旭中央通・袋町周辺

梅雨の中休み、素晴らしい天気の中、クルーズ船ツアー客のおもてなしとしてツアーバス誘導・ツアー客誘導を同友会にて行いました。

バス誘導もツアー客誘導もスムーズにいき気持ちいい汗をかくことが出来ました。

また、本町アーケード内もツアー客でにぎあいスマホで買い物をされていました。

本町マルシェ・和服 deほんまち大作戦も成功したのではないのでしょうか。

これからも一段と盛り上がる事を期待します。



八代亜紀さん歓迎会

いつも、八代亜紀さんありがとうございます。



平成30年度「慶寿の会」

6月18日(月)18:30～会場：寿司・日本料理 葵にて開催。

雨に濡れたあじさいの青がひととき美しいこの頃、寿司・日本料理 葵にて平成30年度「慶寿の会」が開催されました。

米寿をお迎えの中川静也会員、喜寿をお迎えの西田真寛会員、緒方光治会員、古希をお迎えの穴倉渉会員。

今後ともお体に留意され、ご活躍くださいますよう会員一同、お祝い申し上げます。

会員拡大交流委員会 和久田数臣会員の司会にてなごやかに始まり、新入会員紹介では、合資会社宮崎商店 宮崎淳史会員、田添尊祐事務所土地家屋調査士 田添尊祐会員のあいさつがありました。

会の終盤では大爆笑をさそう記念写真撮影が行われ、会員一同楽しいひと時を本当にありがとうございました。



第4回 情報発信委員会

7月5日(木)小暑の候、八代経済開発同友会事務局内にて平成30年度第4回情報発信委員会が開催されました。

情報発信委員会内でAIやIoTの知識を少しでも学ぼうというところから、ICTX熊本の未来「スマートひかりタウン熊本」プロジェクトの動画鑑賞を実施しました。

AI(人工知能)・IoT(さまざまなモノがインターネットに接続されること)を活かして地域活性化・創造的復興が進んでいることを知ることができた。また、日本の中で、熊本が1番進んでいるということにも驚かされました。

また、懇親会(八代ホワイトパレス5Fビアレストラン)は、合資会社 宮崎商店 宮崎淳史会員の乾杯で始まり、引き続き、委員会内の意見がかわされました。

早いもので、1年の半分が過ぎこれからも委員会内の意見を少しでも引き出し、反映できればと思い委員会を終えました。



第4回 会員企業活性化委員会 第4回 地域支援企画実行委員会

7月11日(木)暑気厳しき折柄、日本料理 葵にて平成30年度第4回会員企業活性化委員会・第4回地域支援企画実行委員会が開催されました。松岡代表幹事の挨拶で各委員会が始まり、会員企業活性化委員会では、企業理念の確認・担当例会に向けての内容確認など意見がかわされた。

また、地域支援企画実行委員会においてはドヤ顔コンテストについて・献灯運動について委員会内で協議がなされた。

内田委員長・濱委員長とも、協議事項の細かいところまで気をくばって進められていました。

担当例会・各運動の成果がでることを同友会会員一同、期待します。



第5回 地域支援企画実行委員会

8月6日(月)夏の暑さが体にこたえ、疲れがでてる8月の中、第5回地域支援企画実行委員会がセレクトロイヤルで開催されました。ドヤ顔コンテストをどのように進めていくかが詳細に協議されました。

安珠賞の選考、コメント映像、平成30年八代妙見祭納会(案)他。

その後、八代青年会議所有志の方々と同懇親会となりました。

お互いが、ともに高めあいうろろな事を相談できる助け合いの気持ちにあふれた会となりました。



平成30年度「新入会員交流会」

8月20日(月)残暑が続いておりますが、会員拡大交流委員会で八代グランドホテルにて、平成30年度「新入会員交流会」が開催されました。代表幹事の挨拶で始まり、杉本直前代表の乾杯のあいさつ、完成されたお笑いコントあり。新入会員歓迎とフォローアップ交流会となりました。また、新入会員1人1人に、同友会にいたるまでの経緯・エピソードを話して頂きました。新入会員皆さんも同友会がまた、身近に思える懇親会となったのではないのでしょうか。



第6回 地域未来創造委員会

9月4日(木)秋風が心地よい、季節になりました。地域未来創造戦略委員会(有)まもる保険会議室にて平成30年度9月地域未来創造戦略委員会が開催されました。

歴史的資源を活用した観光まちづくりについて話しが進められました。



平成30年度 9月例会

9月27日(木)実りの秋となり、平成30年度9月例会が八代ホワイトパレスにて開催されました。

松岡代表の挨拶で始まり、内田委員長の会員企業活性化タイムと進行されました。新入会員紹介では、(株)九電工 八代営業所 所長 百崎会員・明治安田生命保険相互会社 八代営業部 部長 高島会員・(株)昭和開発 代表取締役 坂本会員の紹介がありました。講演に入り、「AI?IoT?知って活かそう八代の未来創造」と題して、講師 NTT西日本スマートひかりタウン推進室長 谷口英樹さまに講演して頂きました。

AI・IoTを活用されている札幌市の事例紹介・RPAツールの活用・ご当地フリーWi-Fi・観光ガイドアプリ・言語変換アプリの紹介がありました。以上の事を活用しつつ、官民連携強化の必要性が地域経済の活性化に大きく左右すると再認識させられました。

また、同友会会員の皆様には何かしらのヒントが得られたと思います。

その後、講師の谷口様を囲み、懇親会となり、中締めにて守田会員の締めのあいさつとなりました。



国際観光拠点化推進についての提言書(概要)

あるべき姿

九州の国際観光拠点を目指して

- ・ローカルでありながら東アジアをはじめとする世界とのグローバルな交流が展開されている
- ・やつしろと世界をつなぐためのインフラが整っている
- ・IoT・ICTを駆使した人・物・情報の交流が盛んである
- ・グローバルな交流を支えるための地域ぐるみの人財育成システムの構築がなされている

基本戦略1 インフラ整備

- ①クルーズ船専用ターミナルの建設
- ②クルーズ船専用岸壁の整備
- ③DMOやつしろの機能充実
- ④くまもと県南フードバレーの推進
- ⑤国際観光農園の展開
- ⑥妙見宮への参道づくり
- ⑦ニュー加賀島の土地利用

基本戦略2 IoT・ICTの活用

- ①電子マネーシステムの普及
- ②観光クラウドの活用
- ③訪日外国人観光客の受入環境整備

基本戦略3 人財育成

- ①若者の流出を止めるためのインターンシップの充実
- ②国際観光学部への誘致
- ③伝統工芸職人の育成

九州の国際観光拠点



八代経済開発同友会 地域未来創造戦略委員会

概要・経緯

平成30年度 7月例会

7月27日(金)19:00～セレクトロイヤル八代に於いて開催されました。昨年度から策定に取組んできた「国際観光拠点化推進についての提言書」の内容についての説明及び質疑応答を通して、会員の皆様の共通認識の醸成を図り、今後のインバウンド対策の礎とすることを目的と開催いたしました。

提言書の中から「国際観光農園」、「妙見宮への参道づくり」、「人財育成」などにテーマを絞り、それぞれ会員から説明をいただきました。「国際観光農園」については、経営は農家が主体となるのではなく企業としての取組みが必要であることや、「妙見宮への参道づくり」については、宮地地区についての行政の最新

の取組み状況について、また、「人財育成」については、Uターン・Iターンを利用した「番頭制度」の提案など、これまで委員会で協議してきた内容について、質疑応答を交えながら進めました。

これにより、八代の喫緊の課題であるインバウンド対策についての現状及び今後の取組みの方向性についての理解が深められたと思います。また、新入会員が多く入会されている中で、委員会での取組み状況を紹介できたことは、同友会の活動についての理解促進にも繋がったと思われます。

(記：高崎)



実現させよう! 八代-天草架橋

私たちは、八代-天草を結ぶ橋(八代天草架橋)の早期建設を求めます!

昭和60年(1985年)、細川知事が熊本都市圏を結ぶ90分構想を発表。八代・松島間の自動車専用道路建設構想も発表され早32年。現在でも宇土半島から天草2市1町へ至る陸路は、天草五橋を通る国道一本に依存しており、災害時対応の観点から緊急輸送路の確保が必要不可欠な状況であります。また、県南地域には素晴らしい観光資源や農林水産物、産業の潜在能力があり、九州新幹線・高速道路などの高速交通網の結節点としての機能やアジアに向けた物流拠点としての八代港を擁する八代と天草を短時間で結ぶ道路の建設は県南地域の発展のみならず南九州の発展へも貢献できるものと信じます。今こそ、八代天草架橋の早期実現を!!

ご意見・ご感想は下記まで

八代・天草架橋建設促進民間協力期成会(事務局):〒866-0883 八代市松江町290-1-3F
Fax : 0965-346113 E-mail : jimukyoku@goroyoka-yatsushiro.com

八代・天草架橋建設促進委員会

当委員会では、八代・天草架橋の早期実現に向けて、今年度中に3万名を目標に署名運動を精力的に行っています。同友会会員の皆様や八代・天草架橋建設促進民間協力期成会の方々に、それぞれのご参加される会合などで依頼をしていただいております。深く感謝申し上げます。これまでに八代や天草、県内外の企業・団体・行政など多数の皆様からのご協力で、9月15日現在約20,000名の署名を頂いております。目標に残すところあと3分の1ですが、県と国それぞれに架橋の必要性を訴えていくためには、皆様からの熱い声がまだまだ必要ですので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

【活動状況】

- 5月10日 八代市萩原橋手前の架橋啓発看板のリニューアルを行いました。
- 5月11日～13日 九州国際スリーデーマーチにおいて署名活動を行いました。市内近郊の方々からはもちろん、県外からのお客様からも多くの署名を頂き、早期実現に向けて希望と励ましの言葉をかけて頂きました。
- 6月4日 八代J C シニアクラブ様の古希還暦のお祝いにおいて署名活動を行いました。OBの皆様からたくさんのご署名ご協力をいただきました。
- 8月5日 八代市PTA連絡協議会様の研究大会において署名活動を行いました。当日はお忙しい方が多数いらっしゃった中でしたが、多くの皆様にご協力いただきました。
- 9月1日～2日 八代青年会議所様にご協力頂き、九州コンファレンス2018 in 天草において、架橋チラシ配布と署名活動を行いました。
- その他八代市と連携し、平成30年度1月末に完了予定で架橋の必要性を含めた県南地域の物流と観光面での広域的な調査研究業務を進めています。調査結果が出ましたら、報告会を開催する予定です。

(記：飛石)

八代・天草架橋建設署名依頼

署名用紙及びチラシ、ポスターが必要な方は、八代経済開発同友会事務局までお問い合わせください。



地域支援企画実行委員会

5月度例会開催

「動き出した! 八代インバウンド対策 おもてなしで迎え撃つ、6.16 クァンタム・オブ・ザ・シー、4,800名」

官民一丸となつてのおもてなしの為に何が出来るか? 何をするのか?

7月 経済4団体会議開催

6.16のインバウンド対応 各団体の対応報告と今後の対策を協議

11月1日～12月1日

本年も昨年と同じく「献灯運動」を開催。

妙見祭を世界に誇れる祭りとしてアピールするために、市民の力で献灯運動を盛り上げ、八代を世界に誇れる街並みへ!

皆さんの力で、街中を提籠でいっぱいにしましょう!



第5回どや顔コンテスト

未来を担う高校生写真家が主役! 祭りに参加するあなたが主役!

妙見祭に参加する祭り人が主役となるフォトコンテスト。

八代白百合学園写真部の皆さんと作り上げてきた本事業も、節目の5年目。

表彰式を12月13日の妙見祭納会内で開催。これまでと違ふかたちで行う。

(記：濱)

献灯運動 提灯・台座 商品申込み書

商品申込み書	
サイズ	23cm×48cm
価格	3,000円
提灯用台座	156cm 13,000円
合計	
名前	
住所	
TEL	
備考	
受付期間	11月1日～12月1日(受付のお昼は10/25～)
※11/10(土)は祭りの準備のため、受付が10/25(日)からとなります。11/10(土)は祭りの準備のため、受付が10/25(日)からとなります。	
氏名	
住所	
TEL	
備考	
▼ご質問▼	
この用紙をFAX又は郵送してください。	
FAX番号 0965-34-6113	
申込書郵送料: 送料 0円(送料は送料代金に別添付) 300円	
〒890-0001 八代市本町1-1-1 八代経済開発同友会事務局 TEL 0965-32-5620	
*掲載されている内容は予告なく変更される場合があります。	
*掲載されている内容は予告なく変更される場合があります。	
*掲載されている内容は予告なく変更される場合があります。	



新入会員の紹介



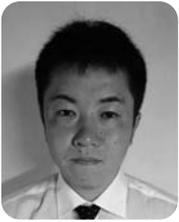
村本 和也 会員 43歳

平成30年 6 月入会
(有)新商実業 取締役
企業理念：
創造と挑戦



中山諭扶哉 会員 44歳

平成30年 7 月入会
(有)ナカヤマ 代表取締役



宮崎 淳史 会員 38歳

平成30年 7 月入会
合資会社 宮崎商店 常務
企業理念：
創意工夫 協力実践 向上進歩



田添 尊祐 会員 42歳

平成30年 6 月入会
土地家屋調査士 田添尊祐事務所 代表
企業理念：
公正・迅速・正確を基本理念とし、
誠実な業務を行う



坂本 幸成 会員 47歳

平成30年 9 月入会
(株)昭和開発 代表取締役



高島 岳仁 会員 43歳

平成30年 9 月入会
明治安田生命保険相互会社
営業部長



中島 政治 会員 57歳

平成30年 8 月入会
九州電力(株) 八代営業所 所長
企業理念：
「九電グループの思い」ずっと先まで、
明るくしたい。
「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につ
なげていきたい。
それが、私たち九電グループの思い
です。



百崎 浩史 会員 44歳

平成30年 9 月入会
(株)九電工 八代営業所 所長
企業理念：
1. 快適な環境づくりを通して社会
に貢献します。
2. 技術力で未来に挑戦し、新しい
価値を創造します。
3. 人を活かし、人を育てる人間尊
重の企業をめざします。



村上 浩亮 会員 45歳

平成30年 8 月入会
フレンチカンカン 専務取締役

入会をご希望の方は (32) 5620 までお問い合わせください

八代経済開発同友会は昭和38年の発足からこれまでの長きにわたり、八代市の経済・産業の振興はもとより、活力ある地域社会の実現に向けて活動しております。また会員が理念を進化させ、企業を成長させ、地域に必要な企業となるべく、その価値観を持つ者の集う場に是非ご参加下さい。